

※図書館に展示がないものもあります。詳しくはスタッフへ

K.G.C.ベーシックス わたしのブックレビュー '18 課題書籍リスト

知との出会い

<社会・歴史>

- 1 『しあわせに働ける社会へ』 竹信三恵子 (岩波ジュニア新書) ¥886
- 2 『走れ!移動図書館 : 本でよりそう復興支援』 鎌倉幸子 (ちくまプリマー新書) ¥907
- 3 『ゴーストライター論』 神山典士 (平凡社新書) ¥799
- 4 『輪廻転生 : 「私」をつなぐ生まれ変わりの物語』 竹倉史人 (講談社現代新書) ¥820
- 5 『男尊女卑という病』 片田珠美 (幻冬舎新書) ¥821
- 6 『「神」と「仏」の物語』 由良弥生 (ベスト新書) ¥896
- 7 『ふしぎなキリスト教』 橋爪大三郎, 大澤真幸 (講談社現代新書) ¥907
- 8 『歴史家が見る現代世界』 入江昭 (講談社現代新書) ¥864
- 9 『外国人がみた日本史』 河合敦 (ベスト新書) ¥890
- 10 『グローバリゼーションの中の江戸』 田中優子 (岩波ジュニア新書) ¥ 885
- 11 『井伊直虎 : 女領主・山の民・悪党』 夏目琢史 (講談社現代新書) ¥ 821
- 12 『生きて帰ってきた男 : ある日本兵の戦争と戦後』 小熊英二 (岩波新書) ¥1,015
- 13 『ハンナ・アーレント : 「戦争の世紀」を生きる政治哲学者』 矢野久美子 (中公新書) ¥886
- 14 『モーツァルトを「造った」男 : ケツヘルと同時代のウィーン』 小宮正安 (講談社現代新書) ¥820
- 15 『ふしぎなイギリス』 笠原敏彦 (講談社現代新書) ¥972
- 16 『シャルリとは誰か? : 人種差別と没落する西欧』 エマニュエル・トッド (文春新書) ¥993
- 17 『人を見捨てない国、スウェーデン』 三瓶恵子 (岩波ジュニア新書) ¥885
- 18 『新・現代アフリカ入門 : 人々が変わる大陸』 勝俣誠 (岩波新書) ¥885
- 19 『(株)貧困大国アメリカ』 堤未果 (岩波新書) ¥820
- 20 『さらば、資本主義』 佐伯啓思 (新潮新書) ¥799
- 21 『多数決を疑う : 社会的選択理論とは何か』 坂井豊貴 (岩波新書) ¥777
- 22 『路地の教室 : 部落差別を考える』 上原善広 (ちくまプリマー新書) ¥886
- 23 『近代日本の官僚 : 維新官僚から学歴エリートへ』 清水唯一朗 (中公新書) ¥993
- 24 『大阪 : 大都市は国家を超えるか』 砂原庸介 (中公新書) ¥907
- 25 『日本人のための「集団的自衛権」入門』 石破茂 (新潮新書) ¥734
- 26 『ニュルンベルク裁判 : ナチ・ドイツはどのように裁かれたのか』 アンネッテ・ヴァインケ (中公新書) ¥885
- 27 『(地方消滅)東京一極集中が招く人口急減』 増田寛也 (中公新書) ¥885
- 28 『日本の納税者』 三木義一 (岩波新書) ¥799
- 29 『多文化世界』 青木保 (岩波新書) ¥842

- 30 『インド人の「力」』 山下博司 (講談社現代新書) ¥799
- 31 『日本の年金』 駒村康平 (岩波新書) ¥885
- 32 『ひとり親家庭』 赤石千衣子 (岩波新書) ¥886
- 33 『結婚と家族のこれから : 共働き社会の限界』 筒井淳也 (光文社新書) ¥799
- 34 『貧困世代 : 社会の監獄に閉じ込められた若者たち』 藤田孝典(講談社現代新書) ¥820
- 35 『緒方貞子 : 難民支援の現場から』 東野真取材・構成 (集英社新書) ¥799
- 36 『いのちはどう生まれ、育つのか:医療、福祉、文化と子ども』 道信良子 (岩波ジュニア新書) ¥864
- 37 『就活下剋上:なぜ彼らは三流大学から一流企業に入れたのか』 山内太地 (幻冬舎新書) ¥842
- 38 『警女うた』ジェラルド・グローマー (岩波新書) ¥886
- 39 『葬式は、要らない』 島田裕巳 (幻冬舎新書) ¥799
- 40 『新・自衛隊論』 自衛隊を活かす会 (講談社現代新書) ¥972
- 41 『「脳疲労」社会 : ストレスケア病棟からみえる現代日本』 徳永雄一郎 (講談社現代新書) ¥821
- 42 『出生前診断 : 出産ジャーナリストが見つめた現状と未来』 河合蘭 (朝日新書) ¥886
- 43 『技術大国幻想の終わり:これが日本の生きる道』畑村洋太郎 (講談社現代新書) ¥799
- 44 『ルポにつぼんのごみ』 杉本裕明 (岩波新書) ¥864
- 45 『人が集まる建築 : 環境×デザイン×こどもの研究』 仙田満 (講談社現代新書) ¥972
- 46 『核と日本人 : ヒロシマ・ゴジラ・フクシマ』 山本昭宏 (中公新書) ¥950
- 47 『貧困と飢饉』 アマルティア・セン (岩波現代文庫) ¥1,663
- 48 『ヒョウタン文化誌 : 人類とともに一万年』 湯浅浩史 (岩波新書) ¥821
- 49 『トウガラシの世界史 : 辛くて熱い「食卓革命」』 山本紀夫 (中公新書) ¥929
- 50 『女子大生風俗嬢 : 若者貧困大国・日本のリアル』中村淳彦 (朝日新書) ¥821
- 51 『キャラクター・パワー:ゆるキャラから国家ブランディングまで』 青木貞茂 (NHK 出版新書) ¥842
- 52 『損したくないニッポン人』 高橋秀実 (講談社現代新書) ¥864
- 53 『ひめゆりの沖縄戦 : 一少女は嵐のなかを生きた』 伊波園子 (岩波ジュニア新書) ¥907
- 54 『イスラームの歴史 : 1400 年の軌跡』 カレン・アームストロング (中公新書) ¥972
- 55 『家族をテロリストにしないために:イスラム系セクト感化防止センターの証言』 ブザール・ドゥニア (白水社) ¥1620
- 56 『縮小ニッポンの衝撃』 NHKスペシャル取材班 (講談社現代新書) ¥799
- 57 『「J ポップ」は死んだ』 烏賀陽弘道 (扶桑社新書) ¥864
- 58 『人口減少時代の土地問題:「所有者不明化」と相続、空き家、制度のゆくえ』 吉原祥子 (中公新書) ¥820

<政治・経済>

- 59 『この国の冷たさの正体 : 一億総「自己責任」時代を生き抜く』 和田秀樹 (朝日新書) ¥778
- 60 『競争と公平感:市場経済の本当のメリット』 大竹文雄 (中公新書) ¥842
- 61 『予想どおりに不合理:行動経済学が明かす「あなたがそれを選ぶわけ」』 ダン・アリエリー(ハヤカワ文庫) ¥972
- 62 『デフレの正体:経済は「人口の波」で動く』 藻谷浩介 (角川oneテーマ21) ¥781
- 63 『経済大陸アフリカ:資源、食糧問題から開発政策まで』 平野克己 (中公新書) ¥950

- 64 『ユーロ危機とギリシャ反乱』 田中素香 (岩波新書) ¥885
- 65 『介護ビジネスの罨』 長岡美代 (講談社現代新書) ¥864
- 66 『魚と日本人：食と職の経済学』 濱田武士 (岩波新書) ¥886
- 67 『商店街はいま必要なのか：「日本型流通」の近現代史』 満園勇 (講談社現代新書) ¥907
- 68 『インバウンドの衝撃：外国人観光客が支える日本経済』 牧野知弘 (祥伝社新書) ¥864

<教養・教育>

- 69 『「意識」とは何だろうか：脳の来歴、知覚の錯誤』 下條信輔 (講談社現代新書) ¥799
- 70 『まねが育むヒトの心』 明和政子 (岩波ジュニア新書) ¥928
- 71 『心は前を向いている』 串崎真志 (岩波ジュニア新書) ¥885
- 72 『ヒトの本性：なぜ殺し、なぜ助け合うのか』 川合伸幸 (講談社現代新書) ¥820
- 73 『おとなが育つ条件：発達心理学から考える』 柏木恵子 (岩波新書) ¥842
- 74 『幸せのメカニズム：実践・幸福学入門』 前野隆司 (講談社現代新書) ¥864
- 75 『悪の力』 姜尚中 (集英社新書) ¥756
- 76 『砂漠の女ディリー』 フリス・ディリー (草思社文庫) ¥1,026
- 77 『「空気」と「世間」』 鴻上尚史 (講談社現代新書) ¥864
- 78 『脳を活かす伝え方、聞き方』 茂木健一郎 (PHP 新書) ¥820
- 79 『「上から目線」の時代』 冷泉彰彦 (講談社現代新書) ¥820
- 80 『不可能を可能に：点字の世界を駆けぬける』 田中徹二 (岩波新書) ¥842
- 81 『自由と規律：イギリスの学校生活』 池田潔 (岩波新書) ¥777
- 82 『ピカソは本当に偉いのか?』 西岡文彦 新潮新書 ¥734
- 83 『デザインの教科書』 柏木博 (講談社現代新書) ¥842
- 84 『英語と日本語のあいだ』 菅原克也 (講談社現代新書) ¥799
- 85 『日本語の古典』 山口仲美 (岩波新書) ¥864
- 86 『自由とは、選び取ること』 村上龍 (青春新書 intelligence) ¥905
- 87 『リスク・リテラシーが身につく統計的思考法：初歩からベイズ推定まで』 ゲルト・ギーゲンツァー (ハヤカワ・ノンフィクション文庫) ¥929
- 88 『非社会的社交性：大人になるということ』 中島義道 (講談社現代新書) ¥799
- 89 『人類哲学序説』 梅原猛 (岩波新書) ¥820
- 90 『死ぬ力』 鷲田小彌太 (講談社現代新書) ¥821
- 91 『心配学：「本当の確率」となぜずれる?』 島崎敢 (光文社新書) ¥821
- 92 『遺品整理士という仕事』 木村榮治 (平凡社新書) ¥821
- 93 『桜は本当に美しいのか：欲望が生んだ文化装置』 水原紫苑 (平凡社新書) ¥929

<サイエンス>

- 94 『プラネタリウム男』 大平貴之 (講談社現代新書) ¥864
- 95 『宇宙は何でできているのか：素粒子物理学で解く宇宙の謎』 村山斉 (幻冬舎新書) ¥864

- 96 『生物と無生物のあいだ』 福岡伸一 (講談社現代新書) ¥799
- 97 『ゾウの時間ネズミの時間 : サイズの生物学』 本川達雄 (中公新書) ¥734
- 98 『ウイルスは生きている』 中屋敷均 (講談社現代新書) ¥799
- 99 『発達障害に気づかない大人たち』 星野仁彦 (祥伝社新書) ¥842
- 100 『孤独な死体 : 法医学で読み解く日本の今』 上野正彦 (ポプラ新書) ¥842
- 101 『鳥獣害 : 動物たちと、どう向きあうか』 祖田修 (岩波新書) ¥886